

学籍番号

氏名

得点

Q1: 3次元極座標で $\left(2, \frac{\pi}{4}, \frac{\pi}{3}\right)$ と表される点 P がある. P 点をデカルト座標系で成分表示せよ(10).

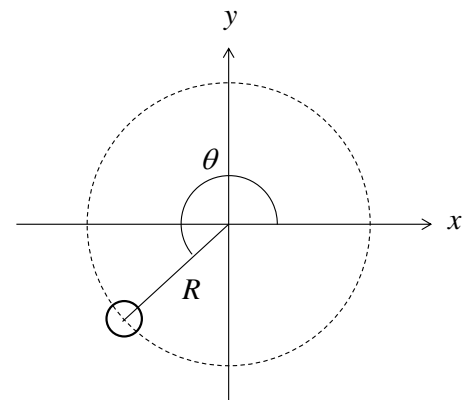
$$x = r \sin \theta \cos \varphi = \frac{1}{\sqrt{2}}, \quad y = r \sin \theta \sin \varphi = \sqrt{\frac{3}{2}}, \quad z = r \cos \theta = \sqrt{2}$$

解答: $\left(\frac{1}{\sqrt{2}}, \sqrt{\frac{3}{2}}, \sqrt{2}\right)$

Q2. 図のように, 半径 R の円軌道を運動する質点がある. θ の時間変化は $\theta(t) = \theta_0 + \omega t + \beta t^2$ である.

(1) 質点の座標 \mathbf{r} を t の関数で表し, デカルト座標で成分表示せよ(10).

$$\mathbf{r} = R \left[\cos(\theta_0 + \omega t + \beta t^2), \sin(\theta_0 + \omega t + \beta t^2) \right]$$



(2) 質点の速度 \mathbf{v} を t の関数で表し, デカルト座標で成分表示せよ(20).

$$\dot{\mathbf{r}} = \left(\frac{dx}{dt}, \frac{dy}{dt} \right) = R(\omega + 2\beta t) \left[-\sin(\theta_0 + \omega t + \beta t^2), \cos(\theta_0 + \omega t + \beta t^2) \right]$$

(3) 質点の速度ベクトルと位置ベクトルの内積を求めよ(20).

$$\mathbf{r} \cdot \dot{\mathbf{r}} = R \begin{pmatrix} \cos(\theta_0 + \omega t + \beta t^2) \\ \sin(\theta_0 + \omega t + \beta t^2) \end{pmatrix} \cdot R(\omega + 2\beta t) \begin{pmatrix} -\sin(\theta_0 + \omega t + \beta t^2) \\ \cos(\theta_0 + \omega t + \beta t^2) \end{pmatrix} = 0$$

円運動は, 速度ベクトルが常に位置ベクトルに直交する.

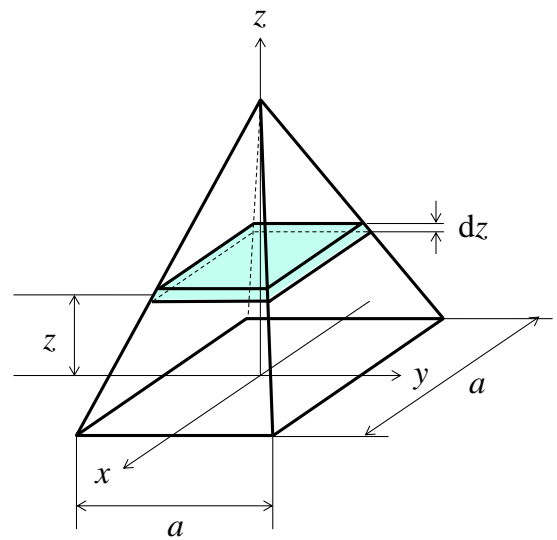
(4)おまけ: 質点の加速度を求め, \mathbf{r} , \mathbf{v} を使い表わせ. 時間が余って暇な人のみ, 裏面に解答のこと.

Q3. 図のような、底面が一辺 a の正方形、高さ h の四角錐がある。以下の問いに答えよ。

- (1) 四角錐の体積は、体積を正方形の薄板に分割し、積分することで得られる。図に示された薄板の体積 dV を答えよ(20)。

$$dV = \left(\frac{h-z}{h}a\right)^2 dz$$

※次元が必ず「長さ」³になっていることを確認すること。



- (2) (1)の解を定積分して、四角錐の体積を求めよ(20)。

$$V = \int_0^h \left(\frac{h-z}{h}a\right)^2 dz = \left(\frac{a}{h}\right)^2 \int_0^h (h-z)^2 dz = \left(\frac{a}{h}\right)^2 \left[-\frac{1}{3}(h-z)^3 \right]_0^h = \frac{a^2 h}{3}$$

- (3) おまけ：底面がどんな形でも、錐形の体積が $\frac{Sh}{3}$ (S は底面積、 h は高さ)であることを示しなさい。時間が余って暇な人のみ、裏面に解答のこと。